

ルクセンブルク経済・金融（2018年12月）

1 統計関連

- 12月のインフレ率は年率で1.87%（前月2.26%）（1月9日付統計局プレスリリース）
- 11月の失業率は5.2%（前月5.3%，前年同月5.7%）（12月20日付統計局及び職業安定所プレスリリース）
- 12月の消費者信頼度指数は+17（前月+16，前年同月+15）（1月8日付BCLプレスリリース）
- 欧州統計局（Eurostat）によれば，2017年における当国の1世帯の交通費は平均して，世帯収入の14.4%であり，これはEU諸国の中でもスロベニア（16.3%），リトアニア（16.0%），ドイツ（14.7%）に次いで4番目に高い（EU平均は13%）。当国の交通費合計は年間計270万ユーロ相当であり，当国GDPの5%，一人あたり4600ユーロとなっている。（12月3日付 Luxembourg Times 紙）
- 当国統計局（Statec）によれば，世界経済の成長のピークは2017年にあり，アメリカを除いて全体的に今後は経済成長が下がる傾向。2018年の国際貿易における緊張によって，第2四半期の当国金融業界は以前ほどポジティブな結果を出せておらず，また，第3四半期からは全体的に明らかな停滞が見られるとした。また，2018年の経済成長率が4%から3%に見直しされた他，2019年は1.7%となると予測されている。（12月4日付 Luxembourg Times 紙）
- Eurostat によれば，2017年にEUで空路移動した人は10.43億人となり，2016年から7100万人（7%）の増加となった。当国における空路利用者は360万人に達し，前年比で19%増となった。うち，およそ320万人がEU内での移動，34万人がEU外への移動。EU内でもっとも利用者が多い空港はロンドンのヒースロー空港であるが，当国のフィンデル空港は97番目。（12月6日付 Luxembourg Times 紙）
- 当国の2017年における，税収のGDPに占める割合は38.7%となり，OECD諸国で13位。ランキング上位には主に北欧諸国が入り，最下位はメキシコとなった。なお，OECD平均は34.2%。当国の税収は他のOECD諸国と構造が異なり，所得税，法人税，社会保障税，不動産税に関しては当国の方が高く，消費税等による収入は当国の方が低い。なお，当国新政権はさらに法人税を1%下げる予定。（12月6日付 Luxembourg Times 紙）
- 当国商工会議所によれば，サービス業界のうち62.4%，製造業界のうち69.5%で，高度技能労働者が不足している。また，70%の企業関係者が，2019年の当国の経済環境は安定したものとなると信じているとした一方で，決して楽観的な見方であふれている訳ではないとした。2018年における投資が40%であったのに対し，本年は3

0%になる見込みである。(12月11日付 Luxembourg Times 紙)

● ルクセンブルク社会・経済研究機構(L I S E R)によれば, 2017年時点で50歳以上の当国居住者のうちおよそ40%弱が労働従事者である。EU諸国の中で,ギリシャに次いで2番目に低い割合(EU平均は57%)。なお,当国の総労働人口のうち25%が50歳以上となっており,年々平均労働者年齢が上昇している。(12月12日付 Luxembourg Times 紙)

● 当国の伝統的なアイスワインは今まで冬の季節の終わりに製造されてきたが,気候変動のため,遠くない未来に製造できなくなる可能性がある。2018年において,当国内でアイスワインを製造したワイン醸造元はなく,さらに,各ワイン醸造元が今後リスクをとってアイスワインをつくるとは考えにくい。(12月13日付 Luxembourg Times 紙)

● Statecによると,当国に所在する企業数は,2018年1月時点で35,113社。前年同時期に比べ1,380社の増加。このうち,研究,技術開発といった特定の専門分野の事業者が最も多く7,867社。次に多いのは自動車・バイク整備業者で7,814社。その次に建設系企業で4,133社。なお,金融保険関連企業の数1,234社で,これは交通系,宿泊・飲食系,情報通信系企業の数よりも少ない。(12月14日付 Luxembourg Times 紙)

● 格付企業 Moody's 社によれば,当国の不動産価格は需要が供給を遙かに上回っているため,上昇し続けるとされている。なお,価格上昇率はEU諸国内で最速であり,2010年より40%上昇している。また,需要増加の主な要因は人口増加で,このうち80%は外国人である。当国の人口は2008年より年率2%で上昇し続けている。現在,既存のアパートは平均419,752ユーロ(1平方メートルあたり5,295ユーロ),新築アパートは平均520,565ユーロ(1平方メートルあたり6,371ユーロ),一軒家の平均は649,425ユーロである。(12月14日付 Luxembourg Times 紙)

2 企業関連

● 当国政府は世界最大手の大麻販売企業, Aurora Cannabis 社を,当国における医療用大麻の提供元として選んだ。同社はカナダのアルバータ州に本拠を構えており,欧州に支社である Aurora Europe 社がある。同社は年間50万キロの大麻を取り扱う資金を有しており,世界22カ所にて,大麻の販売及び運営を行っている。同社は,大麻の輸出入に必要な各種の認可を取得しているとし,当国に向けての医療用大麻の最初の輸送が既に開始されている。(12月10日付 Luxembourg Times 紙)

3 大臣等動向

● 13,14日 グラメーニャ財務相,ローマ(イタリア)訪問。財務相との面会, Rome Investment Forum 出席等を実施。(12月12日付政府広報)

※当国政府の公開資料や各種報道などの公開情報をとりまとめたもの